

## 加温抑制トルコギキョウの高品質生産技術

11月出しトルコギキョウは、5月上旬播種とし、夜冷短日育苗と定植後30日間の短日処理を組み合わせることにより高品質生産ができる。

処理条件		4	5	6	7	8	9	10	11	12
育苗期	定植後	上	中	下	上	中	下	上	中	下
自然短日	無処理		●	=====	▲	=====		■		
夜冷短日	無処理		●	~~~~~	▲	=====		■		
自然短日	短日		●	=====	▲	=====			■	
夜冷短日	短日		●	~~~~~	▲	=====			■	
自然短日	無処理		●	=====	▲				■	
夜冷短日	無処理		●	~~~~~	▲				■	

<凡例> 播種：○ 定植：△ 採花期：■（定植後自然日長）、■（定植後短日）  
 自然短日育苗：===== 夜冷短日育苗：~~~~~  
 定植後自然日長：—— 定植後短日：——

図1 . 11月出し作型の採花期（品種：あすかの粧 平成9年）

品種はF<sub>1</sub>早生品種またはF<sub>1</sub>中生品種を用いる。

夜冷短日育苗方法：17時から8時の間を13~15℃の暗黒低温条件として9時間日長とする。

定植後の短日条件：17時から8時の間を暗黒として9時間日長とする。

10月以降は、電照により16時間日長を確保するとともに、最低気温15℃を標に加温する。

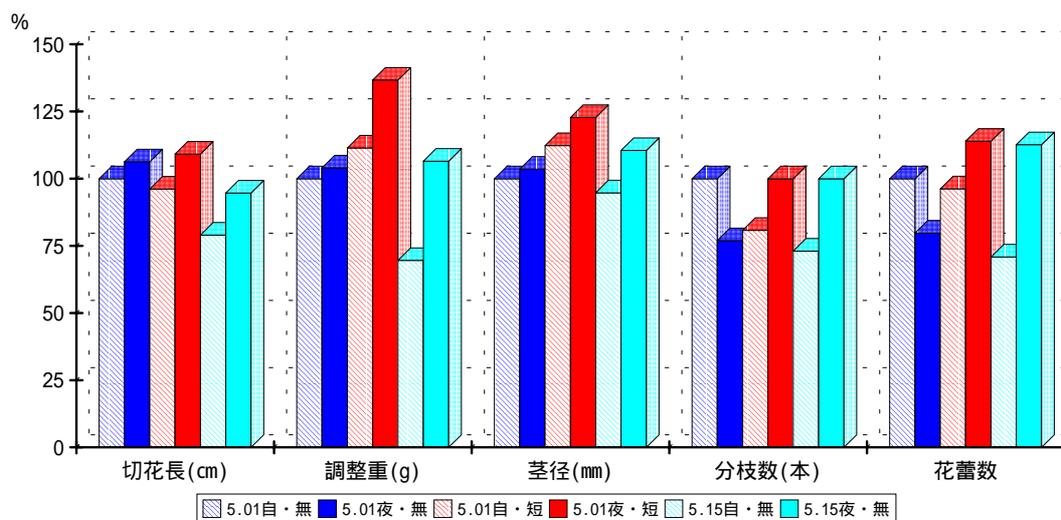


図2 . 11月出し作型の切り花品質（品種：あすかの粧 平成9年）

ほぼ同時期に採花となる他の短日処理方法（5月上旬播種・自然育苗・定植後短日処理あり、5月中旬播種・自然育苗・定植後短日処理、5月中旬播種・夜冷短日育苗・定植後短日処理なし）と比較して、切り花品質が向上する。